

株式会社アウトソーシング
証券コード：2427 (東証1部)



2015年12月期 第2四半期 決算説明資料

2015年8月

- P. 2 2015年12月期 第2四半期 連結決算概要
- P. 9 過渡期を迎えた生産アウトソーシング業界
- P. 13 期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ
- P. 24 人口減少に向かう国内から海外への展開
- P. 29 産業分散による業績の平準化
- P. 31 2015年12月期 連結業績予想概要
- P. 36 参考資料

2015年12月期 第2四半期 連結決算概要



2015年12月期 第2四半期 連結決算概要

□ 連結業績の概要

(百万円)	2014年12月期 2Q累計実績		2015年12月期 2Q累計実績		対前年同期比 増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	28,070	100.0%	36,022	100.0%	7,952	28.3%
売上原価	22,549	80.3%	28,947	80.4%	6,398	28.4%
売上総利益	5,521	19.7%	7,074	19.6%	1,553	28.1%
販売管理費	4,807	17.1%	6,136	17.0%	1,329	27.6%
営業利益	713	2.5%	937	2.6%	224	31.5%
営業外収益	288	1.0%	266	0.7%	△ 22	-7.8%
営業外費用	241	0.9%	200	0.6%	△ 41	-17.1%
経常利益	759	2.7%	1,003	2.8%	243	32.0%
特別利益	58	0.2%	39	0.1%	△ 18	-32.3%
特別損失	5	0.0%	0	0.0%	△ 5	-94.3%
四半期純利益	375	1.3%	488	1.4%	113	30.3%

□ 連結業績ハイライト ※赤字がマイナス要因、黒字がプラス要因

売上高 **36,022百万円（対前年同期比 28.3%増）**

- 技術系アウトソーシング事業は、IT系、土木建築系、機電系が好調に推移
- 製造系アウトソーシング事業は、一部で生産国内回帰の動きもあり輸送用機器中心に拡大
- 人材紹介・管理系アウトソーシング事業は、法改正による派遣ニーズの高まりで縮小

営業利益 **937百万円（対前年同期比 31.5%増）**

- IFRS移行計画のコンサルティング、障がい者雇用特例子会社の立ち上げ、ファイナンシャル・アドバイザー契約などで、2億6千万円の一過性コストが1Qに発生
- のれん償却 1Q 179百万円、2Q 181百万円
- 国内が好調で粗利率・額ともに伸長

経常利益 **1,003百万円（対前年同期比 32.0%増）**

- グループ会社で保険等の効率化を図り、返戻金が発生

2015年12月期 第2四半期 連結決算概要

□ 連結業績の概要（四半期の推移）

(百万円)	2014年12月期 実績				2015年12月期 実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327
売上総利益	2,646	2,874	3,070	3,372	3,362	3,712
粗利率	19.2%	20.1%	20.2%	20.9%	19.0%	20.3%
販売管理費	2,337	2,470	2,537	2,607	3,047	3,089
販管費率	17.0%	17.3%	16.7%	16.2%	17.2%	16.9%
営業利益	309	404	532	764	314	622
営業利益率	2.2%	2.8%	3.5%	4.7%	1.8%	3.4%
経常利益	329	430	589	847	365	637
経常利益率	2.4%	3.0%	3.9%	5.3%	2.1%	3.5%
四半期純利益	193	181	412	529	205	283
四半期純利益率	1.4%	1.3%	2.7%	3.3%	1.2%	1.5%

対前四半期 増減率	2014年12月期 実績				2015年12月期 実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	0.1%	3.6%	6.7%	5.8%	9.8%	3.6%
売上総利益	-9.0%	8.6%	6.8%	9.8%	-0.3%	10.4%
販売管理費	10.9%	5.7%	2.7%	2.8%	16.9%	1.4%
営業利益	-61.4%	30.6%	31.9%	43.4%	-58.8%	97.9%
経常利益	-62.7%	30.7%	36.9%	43.8%	-56.9%	74.6%
四半期純利益	-75.5%	-6.0%	126.8%	28.3%	-61.2%	38.4%

2015年12月期 第2四半期 連結決算概要

□ セグメント別業績の概要（四半期の推移）

(百万円)		2014年12月期 実績				2015年12月期 実績	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
技術系 アウトソーシング事業	売上高	5,095	5,285	5,696	5,958	7,166	7,599
	営業利益	293	201	455	473	421	528
	期末外勤社員数(人)	2,688	2,893	2,954	3,271	3,918	4,285
製造系 アウトソーシング事業	売上高	5,967	6,081	6,500	6,928	6,970	7,060
	営業利益	52	143	103	285	50	138
	期末外勤社員数(人)	6,197	6,213	6,607	6,732	6,660	6,935
管理系 アウトソーシング事業	売上高	147	142	151	160	137	133
	営業利益	10	30	18	31	14	16
	期末委託管理人数(人)	2,102	2,018	2,140	2,092	2,151	1,730
人材紹介事業	売上高	159	210	188	221	167	174
	営業利益	77	90	96	89	66	75
	人材紹介人数(人)	690	765	744	683	594	600
海外事業	売上高	2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324
	営業利益	△ 7	42	18	34	△ 63	43
	生産OS系期末外勤社員数(人)	6,924	7,545	8,412	7,554	7,677	8,417
	その他期末外勤社員数(人)	2,222	2,543	2,694	2,871	3,417	3,083
その他の事業	売上高	63	36	36	41	42	35
	営業利益	6	△ 2	△ 0	1	3	4
消去又は全社	営業利益	△ 123	△ 102	△ 159	△ 151	△ 177	△ 185
合計	売上高	13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327
	営業利益	309	404	532	764	314	622

地域別売上高 (百万円)		2014年12月期 実績				2015年12月期 実績	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
日本		11,434	11,755	12,573	13,310	14,484	15,003
アジア・オセアニア(除く、日本)		2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324
合計		13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327

注：地域別売上高のアジア・オセアニア（除く、日本）は、海外事業セグメント売上高から内部売上高を消去しております。

2015年12月期 第2四半期 連結決算概要

□ 連結貸借対照表の概要

(百万円)	2014年12月期末		2015年12月期 2Q末		対前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	17,065	70.7%	19,565	71.4%	2,500
(現金・預金)	6,671	27.6%	7,411	27.0%	739
(受取手形・売掛金)	8,257	34.2%	9,544	34.8%	1,286
(たな卸資産)	823	3.4%	906	3.3%	83
固定資産	7,067	29.3%	7,852	28.6%	785
有形固定資産	2,415	10.0%	2,402	8.8%	△ 13
無形固定資産	2,294	9.5%	3,092	11.3%	798
投資その他の資産	2,358	9.8%	2,358	8.6%	0
資産合計	24,132	100.0%	27,418	100.0%	3,285
流動負債	12,967	53.7%	11,755	42.9%	△ 1,211
(支払手形・買掛金)	752	3.1%	740	2.7%	△ 11
(短期借入金)	4,666	19.3%	2,316	8.4%	△ 2,349
(未払金)	3,800	15.7%	5,380	19.6%	1,580
固定負債	3,596	14.9%	4,168	15.2%	571
(社債)	30	0.1%	50	0.2%	20
(長期借入金)	1,763	7.3%	2,347	8.6%	584
負債合計	16,563	68.6%	15,923	58.1%	△ 639
株主資本	6,219	25.8%	10,244	37.4%	4,024
資本金	613	2.5%	1,720	6.3%	1,107
資本剰余金	1,009	4.2%	3,420	12.5%	2,411
利益剰余金	4,988	20.7%	5,102	18.6%	114
自己株式	△ 391	-1.6%	-	-	△ 391
その他の包括利益累計額	663	2.7%	528	1.9%	△ 134
新株予約権	43	0.2%	58	0.2%	14
少数株主持分	643	2.7%	663	2.4%	20
純資産合計	7,569	31.4%	11,495	41.9%	3,925
負債純資産合計	24,132	100.0%	27,418	100.0%	3,285

受取手形・売掛金：
子会社株式の取得、及び事業規模拡大により増加

無形固定資産：
子会社株式の取得に伴う、のれん等の増加

短期借入金：
新株予約権の行使に伴う資金調達による返済

未払金：
子会社株式の取得、及び事業規模拡大により増加

資本金、資本剰余金：
新株予約権の行使により増加

2015年12月期 第2四半期 連結決算概要

□ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(百万円)	2014年12月期 2Q (累計)	2015年12月期 2Q (累計)	対前年同期比
	金額	金額	増減額
税金等調整前四半期純利益	812	1,042	229
減価償却費	162	197	35
のれん償却額	242	360	118
負ののれん償却額	△ 46	△ 0	46
売上債権の増減額	△ 589	△ 826	△ 237
仕入債務の増減額	1,031	1,464	433
その他	△ 632	△ 1,422	△ 789
営業活動による キャッシュ・フロー合計	980	816	△ 163
投資活動による キャッシュ・フロー合計	△ 506	△ 1,546	△ 1,039
借入金の増減額	△ 345	△ 2,097	△ 1,751
配当金の支払額	△ 116	△ 400	△ 284
その他	14	3,878	3,864
財務活動による キャッシュ・フロー合計	△ 447	1,380	1,828
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,502	5,304	802

営業活動によるキャッシュ・フロー：
法人税、及び消費税の支払い等により
減少

投資活動によるキャッシュ・フロー：
子会社株式の取得による支出が増加し、
減少

財務活動によるキャッシュ・フロー：
新株予約権の行使に伴う株式の発行に
よる増加

過渡期を迎えた生産アウトソーシング業界



1. 派遣法改正

2. 採用環境の劇的変化によるビジネスリスクの転換

過渡期を迎えた生産アウトソーシング業界

1. 派遣法改正

- 派遣期間終了時の派遣労働者の雇用安定措置 ※派遣会社に派遣3年経過時は義務付け、1～3年未満は努力義務
①派遣先への直接雇用の依頼 ②新たな派遣先の提供 ③派遣元での無期雇用 ④その他、安定雇用継続に必要な措置
- 派遣会社の正社員（無期雇用社員）による派遣は期間制限なしで継続可能 ※現行法：製造業務は3年上限
- 派遣会社に、派遣労働者の計画的な教育訓練・希望者へのキャリアコンサルティングを義務付け
- 特定労働者派遣事業（届出制）を廃止し、全ての労働者派遣事業を許可制とする
- これまで期間制限がなかった「専門26業務」の廃止
※期間雇用の派遣社員は同一職場で3年が上限、無期雇用の派遣社員は期間制限なし

（概要を一部抜粋）

法改正は、派遣業界が日本の安定雇用を担う産業になることを期待するメッセージが込められている

過渡期を迎えた生産アウトソーシング業界

2. 採用環境の劇的变化によるビジネスリスクの転換

生産変動が激しい現場で
フレキシブル人材（期間雇用社員）を派遣活用した場合

- 減産時は期間雇用の契約満了によって人材稼働率は100%
- 生産の再立ち上げ時は人材確保へ媒体による採用費が必要

生産変動が激しい現場で
正社員（無期雇用社員）を派遣活用した場合

- 減産時に雇用解約ができず人材稼働率が低下、稼働しない人材の無駄な人件費が発生
- 生産の再立ち上げ時に採用費が発生しない

青字=メリット 赤字=デメリット

過去 = 労働市場が潤沢 期間社員の採用が容易で、固定人件費を持つリスクより採用費のリスクが低かった

現在 = 労働市場が逼迫 期間社員の採用費増大のリスクが、固定人件費を持つリスクを上回る

期間雇用社員を活用した派遣から、無期雇用社員を活用する派遣へ
(主に、採用にリスク) → (主に、雇用にリスク)

注：派遣とは、メーカー（派遣先企業）と派遣会社との会社間の契約形態で、派遣会社の雇用形態ではない。
派遣会社と労働者との雇用形態は、期間雇用契約と無期雇用契約のいずれかとなる。

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ



1. PEOスキーム

- (1) PEOの概要
- (2) 媒体に頼らない人材の調達
- (3) 法改正によるポジティブ要因
- (4) PEOスキームで発生するリスクのヘッジに対する考え方

2. 技術系アウトソーシング事業の拡大

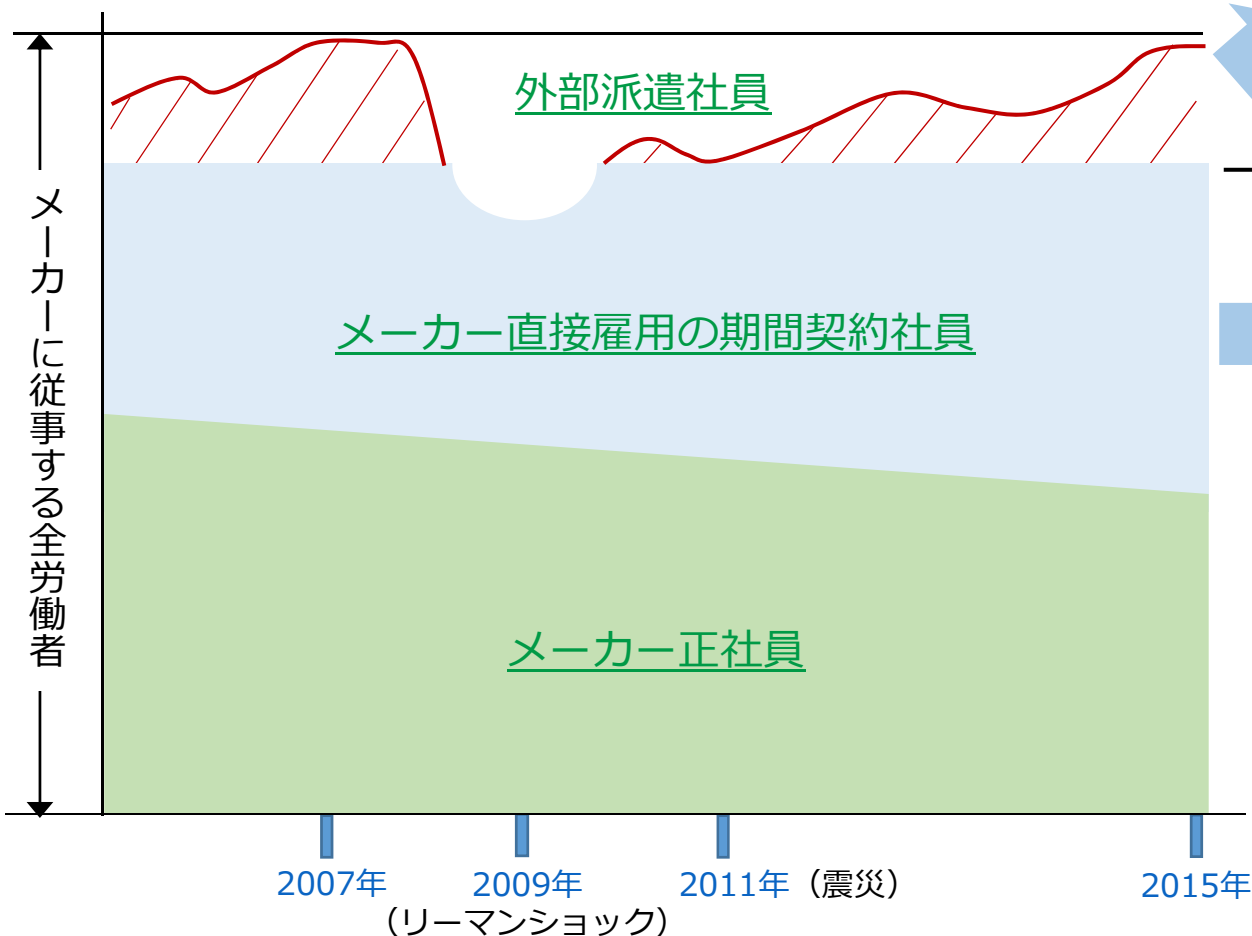
- (1) 生産分野からのキャリアチェンジ
- (2) IT系技術者アウトソーシング事業
- (3) 土木建築系技術者アウトソーシング事業

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

1. PEOスキーム

(1) PEOの概要

■大手自動車メーカーの生産人員構成 (イメージ)



月々の生産変動を調整する為の領域

※派遣は3年を超えて使えない為、短いサイクルで変動する領域に対応

当社は、この事業領域から脱却

将来に発生の可能性のある生産海外移管や、リーマンショックのようなリスクに備えた領域

※長期サイクルでの変動領域は、メーカー直接雇用の期間社員で対応

当社は、この領域へ転換

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

1. PEOスキーム

(1) PEOの概要

メーカーの直接雇用期間社員と派遣の使い分け

【直接雇用の期間社員】

- 技能習熟を必要とする業務での長期的な活用
- コストを掛けて業務に対する教育・育成を実施

本人の技能を習熟させることによって効率を上げる

【派遣】

- 習熟不要な業務での短期的な生産変動対応に活用
- 習熟不要の為、教育・育成は最低限

就業が短期間で習熟を望めない為、未習熟者の労働集約によって安価なコストを追求し効率を上げる

- 長期雇用で効率を上げていたメーカー直接雇用の期間社員は、2013年の労働契約法改正で継続活用が5年間に制限
- 派遣会社が正社員で雇用する派遣社員は、2015年の派遣法改正で期間無制限の活用が可能に

法改正により、メーカーは直接雇用の期間社員の活用から正社員派遣の活用に変えることで効率が向上

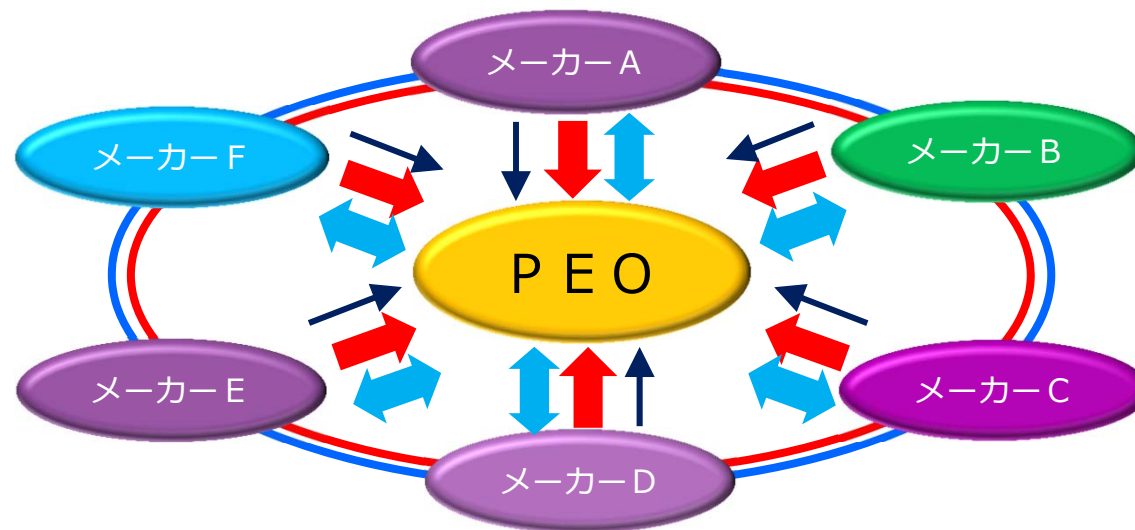
期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

1. PEOスキーム

(1) PEOの概要

【PEOスキームの流れ】

- メーカーが、(株)PEOの運営するPEO会に会員として参画
- ➡ メーカーの雇用する期間社員を(株)PEOの正社員として受け入れ
- ↔ メーカーの増減産に合わせた横断的な循環配属による正社員派遣



当社主導でメーカーが賛同する雇用のセーフティネットを確立

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

1. PEOスキーム

(2) 媒体に頼らない人材の調達

メーカーの協力を受け、メーカーとの期間雇用の満了前に事前の採用面談等を実施

【2015年度 2Q採用計画・実績（新卒採用含む）】

製造系	2015年度2Q 累計計画	2015年度2Q 累計実績
PEO採用人数	875名	895名
媒体での採用人数	2,489名	2,523名
採用単価	82,393円/名	77,678円/名

PEOスキームによる採用は媒体コストが掛からない為、当社の採用単価は同業他社の平均的な採用単価16万円（当社推定）を大きく下回る

高騰が続く採用費を抑制

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

1. PEOスキーム

(3) 法改正によるポジティブ要因

2014年度期末 実績	2015年度2Q末 実績	2015年度期末 期初計画
参画メーカー 87件 在籍人数 1,025名	参画メーカー 104件 在籍人数 1,861名	参画メーカー 150件 在籍人数 2,700名

上方修正の可能性大

現在のPEOへの参画メーカーは、製品サイクルが短く派遣活用は3年以内とする法律がリスクとならない電子機器メーカーが中心

派遣法改正で、製品サイクルが長く派遣活用は3年以内とする法律をリスクとしている自動車メーカーが一斉に参画

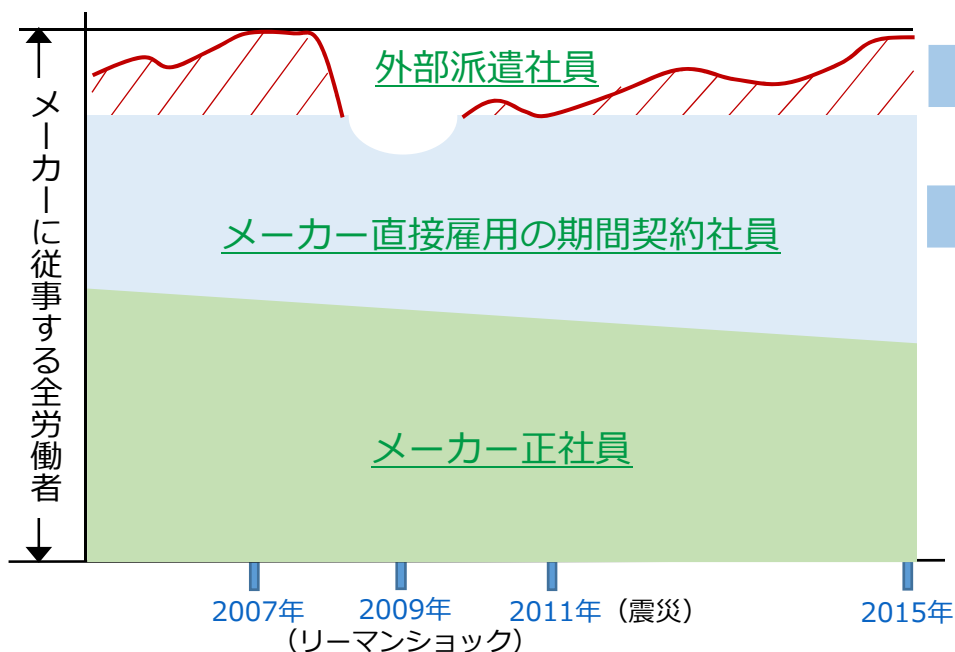
派遣法改正によってPEOへのニーズが加速し、計画を大幅に上回る見込み

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

1. PEOスキーム

(4) PEOスキームで発生するリスクのヘッジに対する考え方

■大手自動車メーカーの生産人員構成（イメージ）



当社のこれまでの事業領域

当社がPEOスキームで進出を図る領域

- 契約単価・・・これまでの事業領域より約30%UP
- 契約期間・・・1年以上の長期契約
※これまでの事業領域では3～6ヶ月契約
- 人件費固定化リスク・・・年間自己都合退職率 平均12～13%
※リーマンショック時の減産率と、ほぼ同水準

メーカーとの契約の長期化（1年以上）と契約単価の向上、
および自己都合退職率が正社員雇用のリスクをヘッジ

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

2. 技術系アウトソーシング事業の拡大

(1) 生産分野からのキャリアチェンジ

技術者の採用単価（中途採用）
業界平均で60万円以上（当社推定）

▶ 長期の契約と契約単価の高さで回収は容易だが、
応募率が低い

製造一般作業員の採用単価（中途採用）
業界平均で16万円程度（当社推定）

▶ それなりに応募があるが、契約単価の低さと短期
打ち切りなどで、未回収リスクが発生

採用単価16万円で集まる一般作業社員からの選考・育成を実施し技術者として輩出、
選考・育成の実施コストを加味しても、上記の技術者採用より高効率な採用を実現

当社グループのKENスクールが、ITエンジニアを育成するキャリアチェンジ・育成カリキュラムを開発

成長産業で技術者が不足しているIT・土木建築産業への進出を加速

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

2. 技術系アウトソーシング事業の拡大

(2) IT系技術者アウトソーシング事業

一般作業員からのキャリアチェンジ

- KENスクールが顧客の通信キャリアと共同でIT系育成プログラムを開発
- ビデオ・オン・デマンドによる通信講座を今期4Qから開始予定



スクール内の講習風景

媒体に頼らない技術者の採用

メーカーからの転籍（2015年度1Qの事例）

メーカーのインフラIT部署からメーカー社員を当社に転籍、業務をアウトソーシング化で当社が受託

外国人技術者

海外グループで採用体制を構築、既に中国・ベトナム等から数十名規模が来日

2014年度2Q末在籍数 **788名**

2015年度2Q末在籍数 **1,017名**

2015年度末 期初計画 **1,149名**

期間社員を活用する派遣から正社員を活用する派遣へ

2. 技術系アウトソーシング事業の拡大 (3) 土木建築系技術者アウトソーシング事業

一般作業員からのキャリアチェンジ

- KENスクールが大手ゼネコンOBと共同で実践的な教育プログラムを開発、ニーズにマッチした即戦力者を育成
- 長期の現場経験を要する施工管理技士の資格取得プログラムを導入



新卒者セミナー風景

媒体に頼らない技術者の採用

外国人技術者

今年度より、ベトナムにおける建築系の国家・国立大学との提携により独自教育コースを開始し、グローバル対応できる優秀な外国人を数十名/年間の規模で採用

2014年度2Q末在籍数

82名

2015年度2Q末在籍数

548名

2015年度末 期初計画

617名

土木建築系技術者アウトソーシング業界No.1へ

人口減少に向かう国内から海外への展開



人口減少に向かう国内から海外への展開

1. 欧州市場への進出戦略
2. 環太平洋への進出戦略
3. 外国人技能実習制度

1. 欧州市場への進出戦略

【金融システム I T 系事業のグローバル化】

- 既に、金融市場が大きいシンガポール・香港で金融システム I T 系アウトソーシング事業を展開
- オーストラリアの金融システム I T 系アウトソーシング事業会社を M & A 完了
- イギリス・ベルギーにおいて同様の M & A 案件を模索中

当社グループのインド I T 系アウトソーシング事業会社を含め、各社でシナジーを創出

- ノウハウ、サービスモデル、顧客リストなどの経営資源を相互活用
- グローバルに技術者を調達・育成・供給する仕組みを確立
- インドをオフショア拠点として、ソフトウェア開発などをサポート

金融システム I T 系アウトソーシング事業のグローバルネットワークを構築

2. 環太平洋への進出戦略

【米軍基地内事業のグローバル展開】

- 沖縄嘉手納米軍基地から、各施設の運営等に関するアウトソーシング事業の受注を獲得
- 既に、国内米軍基地の岩国・横田・横須賀・座間から受注を見込む
- 同時に環太平洋の主要米軍基地、米国（カリフォルニア・アラスカ・ハワイ・グアム）、オーストラリア、韓国へ事業を拡大

米軍基地内アウトソーシング事業は、2018年度までに当社主要事業の一角へと成長を目指す

人口減少に向かう国内から海外への展開

3. 外国人技能実習制度



■ 2015年度 期末時点の実習生送り出し人数計画 **800名**

■ 2015年度 2Q末時点の実習生送り出し確定人数 **413名**

2015年度 通期計画の達成に向けて順調に進捗中

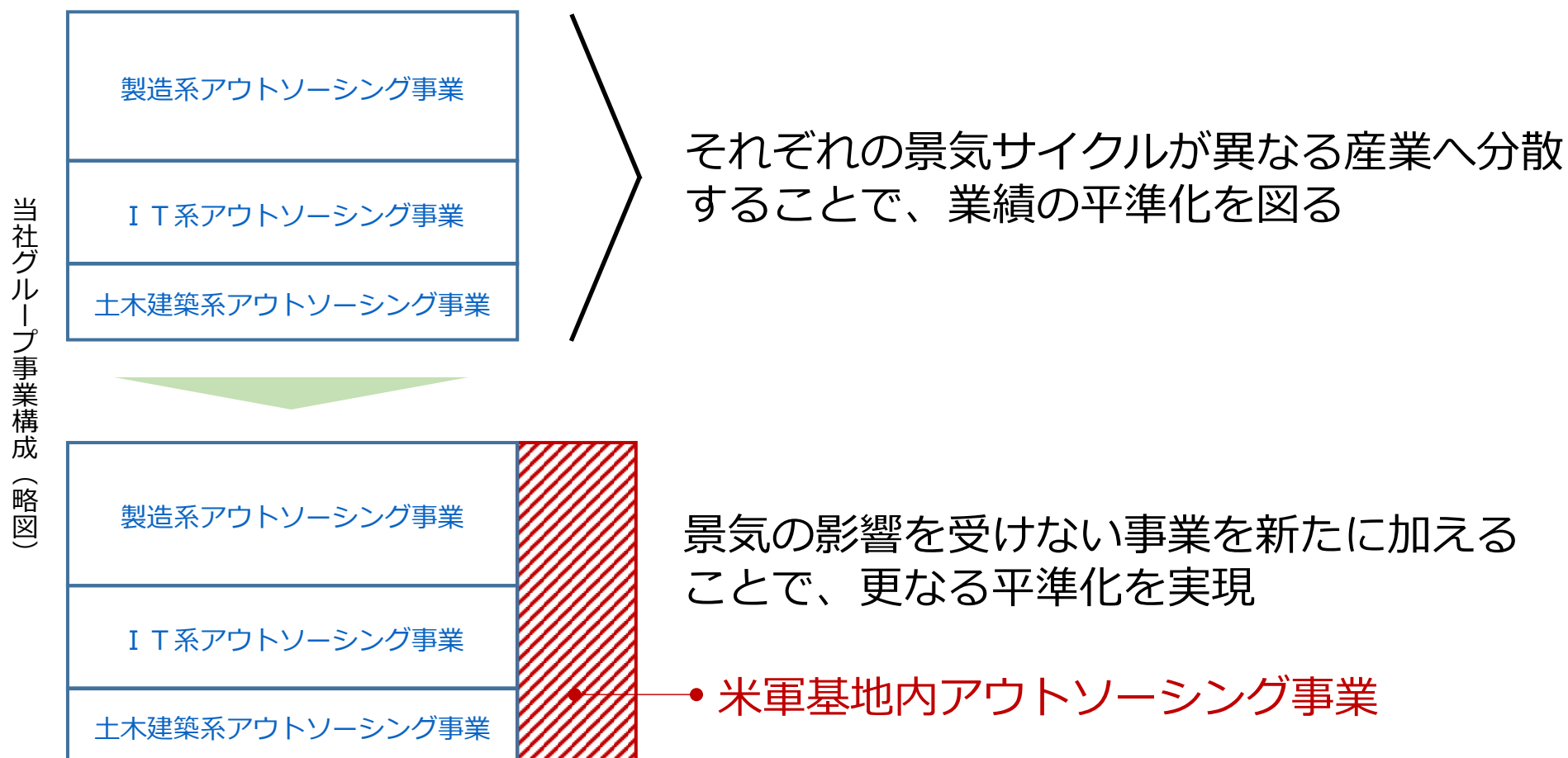
産業分散による業績の平準化



産業分散による業績の平準化

当社グループの業績 = アウトソーシング事業という性質上、顧客が景気変動や災害などで不況に向かう際に人材サービス業者を優先して削減や解約する為、環境変化による業績のぶれが大きい

環境変化の影響を受けにくい事業への進出と、その比率を高めることが課題



2015年12月期 連結業績予想概要



2015年12月期 連結業績予想概要

□ 通期連結業績予想の概要

(百万円)	2014年12月期		2015年12月期		当初予想		2015年12月期				対前期比	
	実績		実績		上半期		下半期		通期		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
売上高	59,421	100.0%	36,022	100.0%	35,700	100.0%	38,300	100.0%	74,000	100.0%	14,578	24.5%
売上原価	47,457	79.9%	28,947	80.4%	-	-	-	-	-	-	-	-
売上総利益	11,963	20.1%	7,074	19.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
販売管理費	9,953	16.8%	6,136	17.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	2,010	3.4%	937	2.6%	830	2.3%	2,270	5.9%	3,100	4.2%	1,089	54.2%
営業外収益	661	1.1%	266	0.7%	-	-	-	-	-	-	-	-
営業外費用	474	0.8%	200	0.6%	-	-	-	-	-	-	-	-
経常利益	2,197	3.7%	1,003	2.8%	800	2.2%	2,200	5.7%	3,000	4.1%	802	36.5%
特別利益	113	0.2%	39	0.1%	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	192	0.3%	0	0.0%	-	-	-	-	-	-	-	-
当期純利益	1,316	2.2%	488	1.4%	430	1.2%	1,190	3.1%	1,620	2.2%	303	23.1%

2015年12月期 連結業績予想概要

□ セグメント別業績予想の概要（半期・通期）

(百万円)		2014年12月期 実績				2015年12月期 実績		2015年12月期 予想		
		上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	構成比	上半期 金額	下半期 金額	通期 金額	構成比	
技術系 アウトソーシング事業	売上高	10,381	11,655	22,036	37.1%	14,765	14,577	28,568	38.6%	
	営業利益	494	928	1,423	70.8%	949	1,287	1,965	63.4%	
	期末外勤社員数(人)	2,893	3,271	3,271	-	4,285	4,367	4,367	-	
製造系 アウトソーシング事業	売上高	12,049	13,428	25,478	42.9%	14,031	14,350	28,399	38.4%	
	営業利益	195	389	584	29.1%	189	606	713	23.0%	
	期末外勤社員数(人)	6,213	6,732	6,732	-	6,935	7,891	7,891	-	
管理系 アウトソーシング事業	売上高	289	312	601	1.0%	270	338	620	0.8%	
	営業利益	41	50	92	4.6%	30	41	59	1.9%	
	期末委託管理人数(人)	2,018	2,092	2,092	-	1,730	2,791	2,791	-	
人材紹介事業	売上高	370	409	779	1.3%	341	408	783	1.1%	
	営業利益	167	186	354	17.6%	142	122	237	7.6%	
	人材紹介人数(人)	1,455	1,427	2,882	-	1,194	1,528	2,867	-	
海外事業	売上高	4,879	5,466	10,346	17.4%	6,535	8,396	15,256	20.6%	
	営業利益	34	52	87	4.3%	△ 19	402	497	16.0%	
	生産OS系期末外勤社員数(人)	7,545	7,554	7,554	-	8,417	12,671	12,671	-	
	その他期末外勤社員数(人)	2,543	2,871	2,871	-	3,083	2,894	2,894	-	
その他の事業	売上高	99	78	178	0.3%	78	231	374	0.5%	
	営業利益	4	1	6	0.3%	7	1	9	0.3%	
調整額	営業利益	△ 225	△ 311	△ 537	-26.7%	△ 362	△ 189	△ 380	-12.3%	
合計	売上高	28,070	31,351	59,421	100.0%	36,022	38,300	74,000	100.0%	
	営業利益	713	1,297	2,010	100.0%	937	2,270	3,100	100.0%	

2015年12月期 連結業績予想概要

□ セグメント別業績予想の概要（四半期の推移）

(百万円)		2014年12月期				2015年12月期			
		実績				実績		予想	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
技術系 アウトソーシング事業	売上高	5,095	5,285	5,696	5,958	7,166	7,599	7,216	7,361
	営業利益	293	201	455	473	421	528	506	781
	期末外勤社員数(人)	2,688	2,893	2,954	3,271	3,918	4,285	4,212	4,367
製造系 アウトソーシング事業	売上高	5,967	6,081	6,500	6,928	6,970	7,060	7,102	7,248
	営業利益	52	143	103	285	50	138	271	335
	期末外勤社員数(人)	6,197	6,213	6,607	6,732	6,660	6,935	7,856	7,891
管理系 アウトソーシング事業	売上高	147	142	151	160	137	133	160	178
	営業利益	10	30	18	31	14	16	17	24
	期末委託管理人数(人)	2,102	2,018	2,140	2,092	2,151	1,730	2,716	2,791
人材紹介事業	売上高	159	210	188	221	167	174	213	195
	営業利益	77	90	96	89	66	75	67	55
	人材紹介人数(人)	690	765	744	683	594	600	800	728
海外事業	売上高	2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324	4,039	4,357
	営業利益	△ 7	42	18	34	△ 63	43	182	220
	生産OS系期末外勤社員数(人)	6,924	7,545	8,412	7,554	7,677	8,417	12,185	12,671
	その他期末外勤社員数(人)	2,222	2,543	2,694	2,871	3,417	3,083	2,883	2,894
その他の事業	売上高	63	36	36	41	42	35	104	127
	営業利益	6	△ 2	△ 0	1	3	4	2	△ 1
調整額	営業利益	△ 123	△ 102	△ 159	△ 151	△ 177	△ 185	△ 98	△ 91
合計	売上高	13,788	14,281	15,232	16,118	17,694	18,327	18,834	19,466
	営業利益	309	404	532	764	314	622	947	1,323

2015年12月期 国内採用計画

□ 半期・通期の推移

		2014年12月期			実績	2015年12月期	
		実績				実績	予想
		上半期	下半期	通期	上半期		下半期
技術系・その他	採用人数 (人)	545	738	1,283	1,073	610	1,492
	採用単価 (円/人)	241,758	187,367	210,472	197,892	268,982	240,119
派遣・請負	採用人数 (人)	2,892	3,357	6,249	3,418	3,263	6,627
	採用単価 (円/人)	73,276	64,406	68,511	77,678	61,932	72,318
人材紹介	採用人数 (人)	1,412	1,427	2,839	1,194	1,528	2,867
	採用単価 (円/人)	116,930	116,166	116,546	121,715	109,720	126,201

□ 四半期の推移

		2014年12月期				2015年12月期			
		実績				実績		予想	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
技術系・その他	採用人数 (人)	164	381	312	426	325	748	339	271
	採用単価 (円/人)	324,323	206,218	199,247	178,667	350,935	131,396	246,841	296,679
派遣・請負	採用人数 (人)	1,270	1,622	1,838	1,519	1,531	1,887	1,731	1,532
	採用単価 (円/人)	75,486	71,546	66,892	61,398	91,251	66,665	64,635	58,877
人材紹介	採用人数 (人)	651	761	744	683	594	600	800	728
	採用単価 (円/人)	133,644	102,632	113,849	118,689	131,552	111,977	115,275	103,615

參考資料



2015年12月期 業種別売上高の推移

□ 四半期の推移

(百万円)	2014年12月期 実績				2015年12月期 実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
技術系アウトソーシング	5,095	5,285	5,696	5,958	7,166	7,599
電気機器関係	684	765	776	815	901	1,380
輸送用機器関係	1,544	1,642	1,868	1,890	1,980	1,945
化学・薬品関係	211	211	237	294	352	335
金属・建材関係	16	29	32	21	23	25
IT関係	1,913	1,967	2,199	2,255	2,443	2,418
建設・プラント関係	141	138	136	161	1,043	1,016
アフターサービス	87	73	37	35	30	32
その他	497	456	408	484	390	443
製造系アウトソーシング	5,967	6,081	6,500	6,928	6,970	7,060
食品関係	394	399	465	462	401	333
電気機器関係	1,407	1,667	1,793	1,905	1,909	2,004
輸送用機器関係	2,015	1,946	2,193	2,524	2,714	2,728
化学・薬品関係	948	998	989	935	908	897
金属・建材関係	521	561	518	502	486	485
その他	680	507	541	596	550	611
海外	2,353	2,526	2,658	2,808	3,210	3,324

2015年12月期 業種別売上高構成比の推移

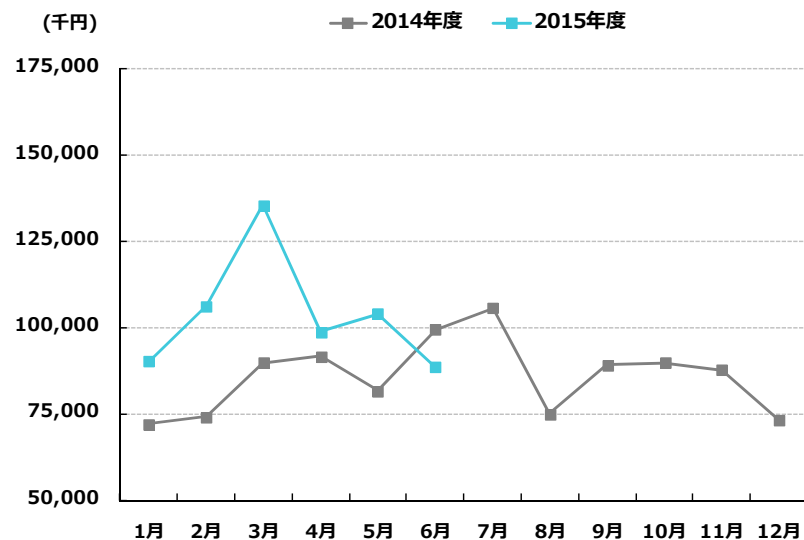
□ 四半期の推移

	2014年12月期 実績				2015年12月期 実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
技術系アウトソーシング	36.9%	37.0%	37.4%	37.0%	40.5%	41.5%
電気機器関係	5.0%	5.4%	5.1%	5.1%	5.1%	7.5%
輸送用機器関係	11.2%	11.5%	12.3%	11.7%	11.2%	10.6%
化学・薬品関係	1.5%	1.5%	1.6%	1.8%	2.0%	1.8%
金属・建材関係	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%
IT関係	13.9%	13.8%	14.4%	14.0%	13.8%	13.2%
建設・プラント関係	1.0%	1.0%	0.9%	1.0%	5.9%	5.6%
アフターサービス	0.6%	0.5%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
その他	3.6%	3.2%	2.7%	3.0%	2.2%	2.4%
製造系アウトソーシング	43.3%	42.6%	42.7%	43.0%	39.4%	38.5%
食品関係	2.9%	2.8%	3.1%	2.9%	2.3%	1.8%
電気機器関係	10.2%	11.7%	11.8%	11.8%	10.8%	10.9%
輸送用機器関係	14.6%	13.6%	14.4%	15.7%	15.3%	14.9%
化学・薬品関係	6.9%	7.0%	6.5%	5.8%	5.1%	4.9%
金属・建材関係	3.8%	3.9%	3.4%	3.1%	2.8%	2.7%
その他	4.9%	3.6%	3.6%	3.7%	3.1%	3.3%
海外	17.1%	17.7%	17.5%	17.4%	18.2%	18.1%

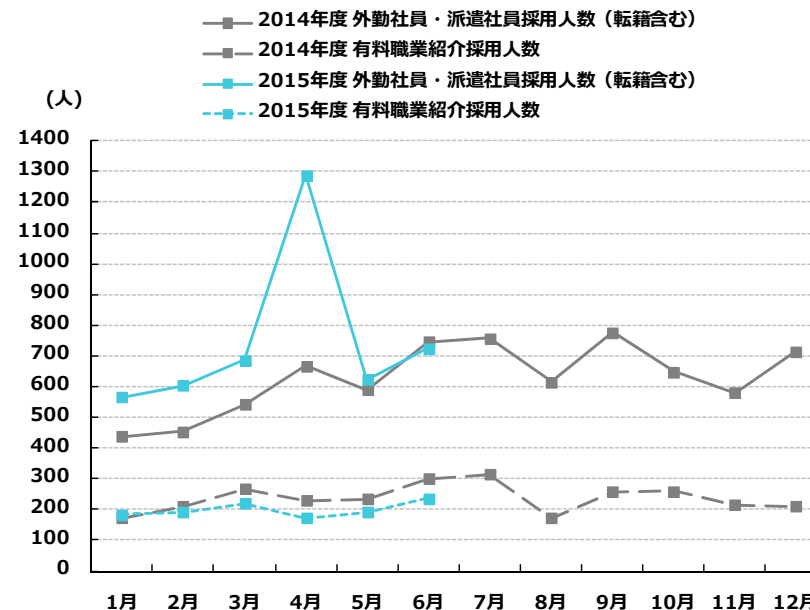
国内採用人数と採用単価の推移

□ 月次・連結の推移

採用募集費



外勤社員・派遣社員採用人数 (転籍含む)



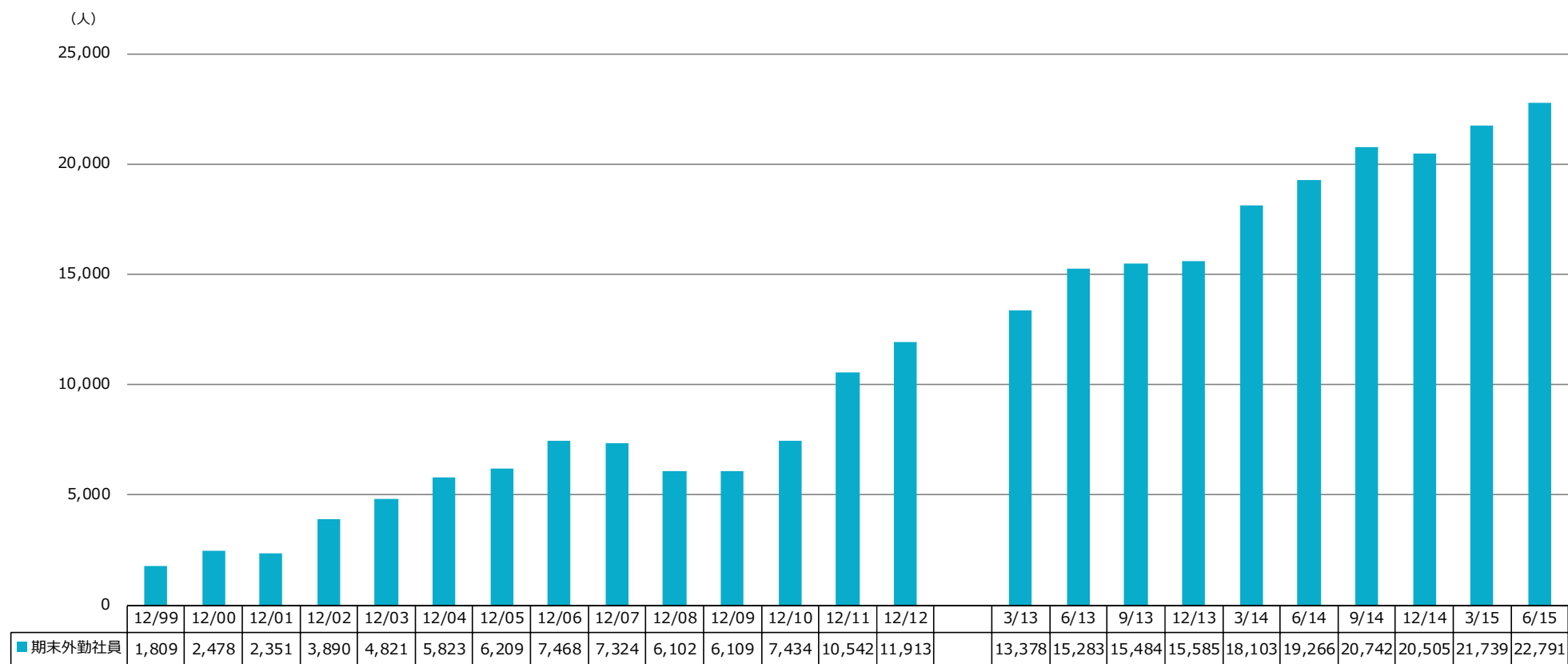
2014年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 外勤社員・派遣社員採用人数 (転籍含む)	438	453	543	668	589	746	758	616	776	649	580	716
■ 有料職業紹介採用人数	173	210	268	229	233	299	315	172	257	259	214	210
■ 採用募集費 (千円)	72,093	74,093	89,872	91,575	81,711	99,433	105,639	75,051	89,126	89,672	87,611	73,157
2015年度	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 外勤社員・派遣社員採用人数 (転籍含む)	565	604	687	1,289	622	724						
■ 有料職業紹介採用人数	183	192	219	173	192	235						
■ 採用募集費 (千円)	90,149	106,324	135,429	98,732	104,026	88,508						

※国内 (派遣・請負、人材紹介、技術系) の合計

外勤社員・派遣社員数の推移

□ 連結の推移

- ~2012年度： 通期推移
- 2013年度～： 四半期推移



※外勤社員：顧客メーカーにおける現場作業従業員の総称で、稼働中の派遣契約社員も含まれます。

この資料には、当社の計画や業績予想が含まれていますが、それらの計画や予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が計画、予想したものです。従いまして、実際の業績等は今後、様々な要因によって計画、予想数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ

株式会社アウトソーシング

社長室

E-Mail: os-ir@outsourcing.co.jp

URL: <http://www.outsourcing.co.jp>